

【第八回横浜よさこい祭り～良い世さ来い】 募集要項

開催日：2023年10月21日(土)22日(日)

今年も、横浜関内馬車道通り、そして、みなとみらいで、横浜よさこい祭りを開催いたします。
観光客が多く集まる横浜ならではの景観を楽しみながら、ぜひ皆様の演舞をご披露ください。
元気溢れるよさこいで、世の中を笑顔でいっぱいにしていきましょう！
そして世界中にLOVE&PEACEを発信いたしましょう！
各地域で活動されているよさこいチームさんのご参加をお待ちしています。

横浜よさこい祭り実行委員会

横浜のよさこい祭り「良い世さ来い」!

よさこいの発祥と拡大

1954年(昭和29年)8月、高知県の商工会議所が中心となり、よさこい祭りが誕生。

現在は、日本国内で200カ所以上、海外29の国や地域でよさこいが披露され大きな広がりを見せています。

当初は、戦後の不況の中で市民の健康と繁栄を祈願し町を元気にすることが目的でしたが、現在は各地域の土地柄に合わせて、賑わいが創出され、何よりも市民一人ひとりのエネルギーに着目している点で、大きな広がりとなっています。

横浜よさこい祭りの誕生は、横浜総踊り「横浜い〜じゃん」が製作されたこと・・・

2012年に、待ちに待った横浜のオリジナル曲「横浜い〜じゃん」が、横浜開港祭で製作されました。

きっかけは、東日本大震災でした。核家族が進む中、地域の人々の輪を作っていこうという考えからです。

この曲を広める活動を通じて、よさこいチームの輪が生まれ、神奈川全体に広がり、神奈川よさこい組織委員会が組織され、横浜よさこい祭りが生まれました。

現在は、祭りを通じて「横浜い〜じゃん」が、学校や他の地域にも広まり、世代を超えた人や地域も繋がりが生まれています!

市民手づくりの祭り!

横浜よさこい祭りは、「良い世さ来い」がサブタイトルです。

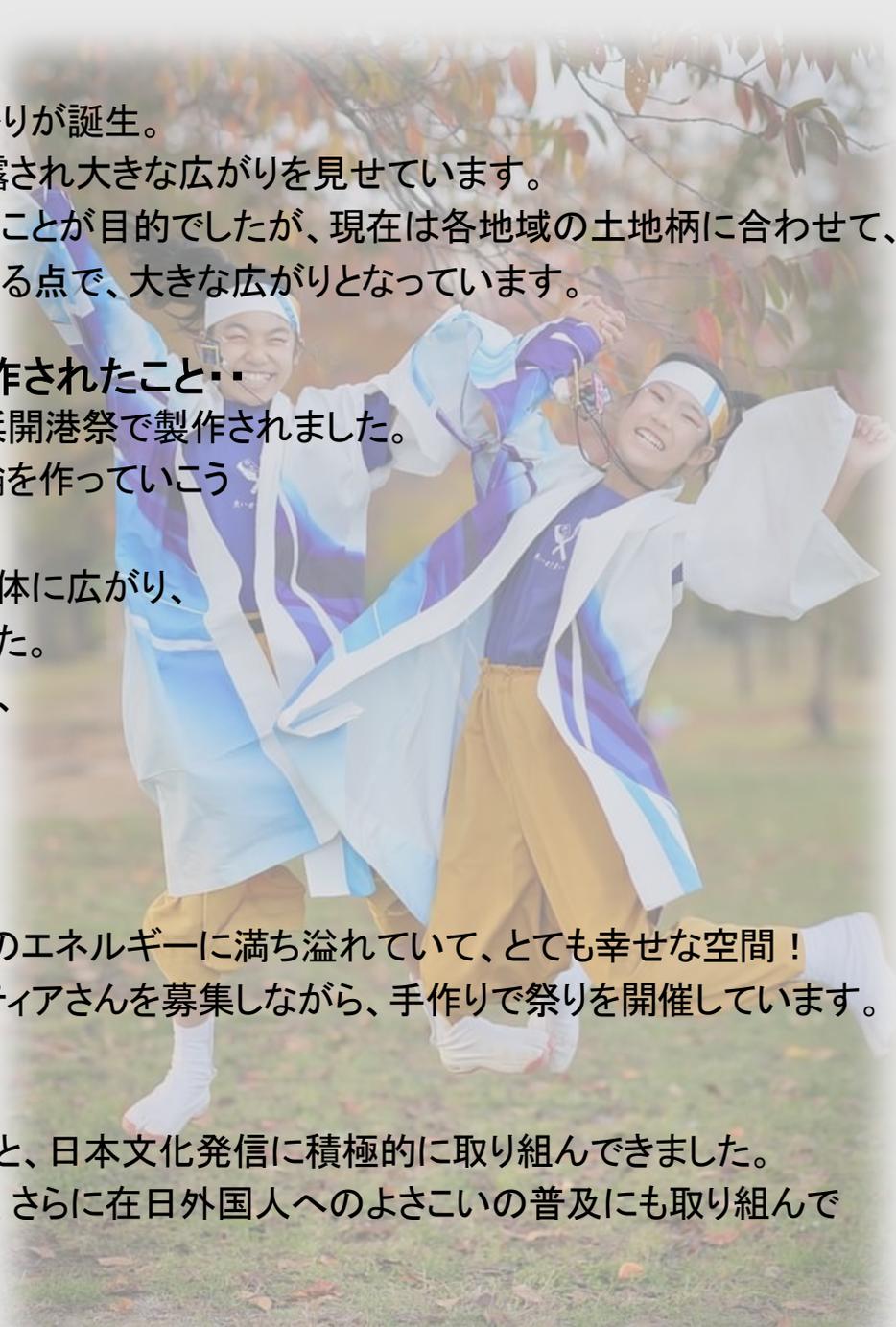
参加者・観客・それぞれに楽しみ、たくさんの笑顔が集まる景色は、人のエネルギーに満ち溢れていて、とても幸せな空間!

そんな祭りを、絶やしたくないという思いから、踊り子たちそしてボランティアさんを募集しながら、手作りで祭りを開催しています。

横浜から海外へ、日本の文化を発信!

良い世さ来いの活動は、被災地東北、そしてグアム、ベトナム、韓国へと、日本文化発信に積極的に取り組んできました。

また、中南米の現地日本人会とも、地域での活動の報告などで繋がり、さらに在日外国人へのよさこいの普及にも取り組んでいます。



2023年テーマは 「Love & Peace」!

横浜よさこい祭りは

- ◇横浜に長く根付く祭りを目指して、八回目の開催となります。
- ◇今年も世代や地域を超えて、「Love & Peace」を世界へ発信します!
- ◇参加チームの演舞に優劣をつけるコンテストはありません。
- ◇積極的に海外交流します(ベトナムフェスタin神奈川2023との連携)
- ◇横よさオリジナルのフィナーレ企画「目指せ1000人の大演舞！」
シンガーソングライター中村あゆみさんの生歌で実施する
市民ダンサーとのコラボレーションを実現させます!

**日本の文化を継承しながら、横浜らしく自由な空間で
音楽・振付・衣装、個性豊かなオリジナル演舞を発表**

- ◇音楽のジャンルは自由!
- ◇振付も自由!
- ◇衣装も自由!
- ◇基本のルールは、鳴子を持っていただく、曲の長さは4分30秒以内です

プログラム一部のYoutube同時配信を予定してます!

【 告知方法 】

■ SNS発信(HP・facebook/Twitterなど)

- 横浜よさこい祭り公式HP / 神奈川よさこい組織委員会20団体HP 等
- 後援・協力団体等からの告知
- 地域情報サイト
(横浜観光情報/ヨコハマ経済新聞/小田原箱根経済新聞/レッツエンジョイ東京 /よさこいなび/happy new life! /アットプレス / Sankei Bizハマイベ/ウォーカープラス / カナコロ / はまれぽ 等)

- ### ■ ポスター、チラシ 配布先 :
- 横浜市内全校種、横浜市内観光案内所、スポーツ協会、
横浜市内各区の市民活動支援センター、等

【 今年度参加募集チーム数 】 土曜日 : 35団体 日曜日 : 50団体

【 参加団体(過去の実績数) 】

	土曜日	日曜日	延べ人数
2022年度第七回	30団体 731名	54団体/1319名	84団体 2050名
2021年第六回	-	動画10団体 206名/会場45団体 1174名	55団体 1380名
2020年(第五回中止)	-	動画11団体 286名 / 会場5団体 91名	16団体 377名
2019年第四回	27団体 634名	54団体 805名	81団体 1439名
2018年第三回	18団体 621名	50団体 1311名	68団体 1932名
2017年第二回	25団体 687名	41団体 1021名	65団体 1708名
2016年第一回	15団体 365名	35団体 653名	50団体 1018名

【開催詳細】

■ 開催日時 2023年10月21日(土)22日(日)

■ 開催時間 10:30~17:00 (予定)

■ 開催場所 21日(土)馬車道通り(パレード2会場・定点パレード1会場)
22日(日) みなとみらい(ステージ2会場・パレード1会場)

■ 内容

- ・参加チームによる、定点演舞とパレード演舞のオリジナル演技を披露
- ・各会場総踊り・フラッグの共演演舞
- ・大トリを狙え！チーム対抗南中ソーラン合戦を実施、優勝チームが大トリで追加の演舞を行う
- ・中村あゆみさんを迎え、フィナーレ企画「目指せ1000人の大演舞！」の実施
- ・JICA横浜(国際協力機構)日系人研修に、横浜よさこい祭りの企画含む運営を紹介
- ・海外交流チーム(ベトナムフェスタin神奈川と連携)の披露
- ・クラウドファンディング「みんなの思いを集めて大きな力に変えよう！」お祭り支援を募集
- ・フォトコンテストを実施し、横浜よさこい祭りオリジナルカレンダーを作成
- ・プログラムの一部のYoutube同時配信を予定

■ 主催 横浜よさこい祭り実行委員会

■ 共催 神奈川よさこい組織委員会

■ 後援 神奈川県／横浜市教育委員会／横浜市文化観光局／横浜商工会議所／公益財団法人横浜市芸術文化振興財団／公益財団法人横浜観光コンベンション・ビューロー／公益財団法人横浜市スポーツ協会／tvk／神奈川新聞社／F Mヨコハマ／一般社団法人横浜青年会議所 (2023年度申請中)

■ 協賛 株式会社TRUST・ランドマーク税理士法人・高知東生・馬車道グラヌーズ・株式会社 なかやま・有限会社 京浜緑化・味房 味季・株式会社 あたらし家・有限会社 佐々木製麺・cre8 Inc.・割烹いりかせスイーツ部・勝手によさこい応援団・みなとみらい法律事務所
全国共済 神奈川県生活協同組合・
とんかつ 檣 横浜馬車道店・大口通商店街協同組合・閑上で会おうよ実行委員会・エボニーアイズ・YEBIS DINING・小泉歯科医院
Cafeイホロ・有限会社 アイエムアイ・BARBER HEROSZ STUDIO・味彩 おんの字・H-1税理士法人横浜 馬車道オフィス・勝烈庵・
串揚げと季節の料理 莫莫・ル・パルフェ馬車道・ガトー・ド・ボワイヤージュ・割烹 SOU (2022年実績)

<参加募集要項>

■参加費：中学生以上1人2,000円・小学生以下1人1,500円

※ 1日のみの参加の場合も同額の参加費となります。

※ 参加人数10名以下の場合、1チーム20,000円の参加費ご負担をお願いいたします。

■参加申込み方法：フォームよりエントリーをお願いします。 →<https://forms.gle/Wi2Bkm6a7zUtv2Mi8>

※エントリー完了後に、入力内容が記載されたメールが届きますのでご確認ください。

■申込み締切：6月30日(金) (募集チーム数に達した場合は、締め切りとなります。ご了承ください。)

※申し込み締切日以降に、参加確定メールを事務局から送信いたします。

※事務局のメールアドレスの受信設定をお願いします。

mail : yokohama.yoiyosakoi@gmail.com

■参加決定後のスケジュール

①チーム写真提出 7月31日(月) ※鮮明な横写真でファイル名をチーム名に変更してください

②参加費納入 8月31日(木)

振込先：横浜銀行 本店営業部 普通口座 6142924 横浜よさこい祭り実行委員会 会長 近藤一美

③横よさ企画の参加申し込み(参加費不要) 9月中旬頃締切

○フィナーレ大演舞 ○大トリを狙え！南中ソーラン合戦 など

④駐車場利用申請(有料) 9月上旬締切予定

⑤横よさオリジナルグッズご案内

■その他

①肖像権について：本祭中に撮影された写真や映像、記録などの所有権は主催者に属し、公式HPやSNSでの広報、またチラシ等に掲載されることがあります。またご提出いただいたチーム写真も同様に使用されることがあります。ご了承ください。

②傷病や携行品の紛失、その他の事故等について

実行委員会は一切の責任を負いません。傷病については各自スポーツ保険等にご加入ください。貴重品は身につけてご参加ください。

③イベント内容の変更

当日の天候・風速などにより、プログラムの変更等が生じる場合があります。